

経済動向調査のまとめ

平成30年9月値

平成30年12月19日 発行

この景気動向調査のまとめは、下記の実施機関の調査資料をまとめたものです。

会員事業所の経営計画等の判断にご活用いただければと思います。

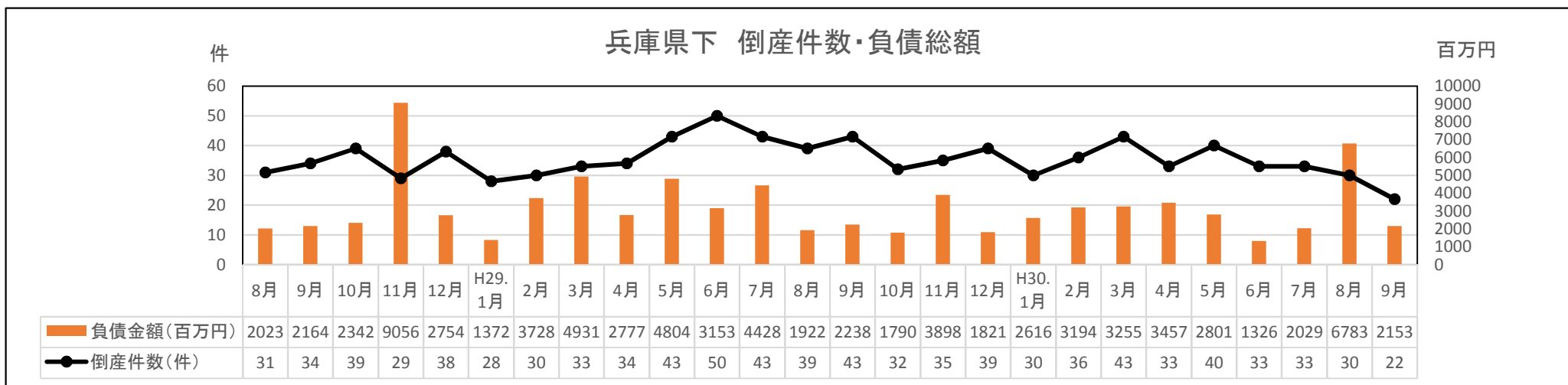
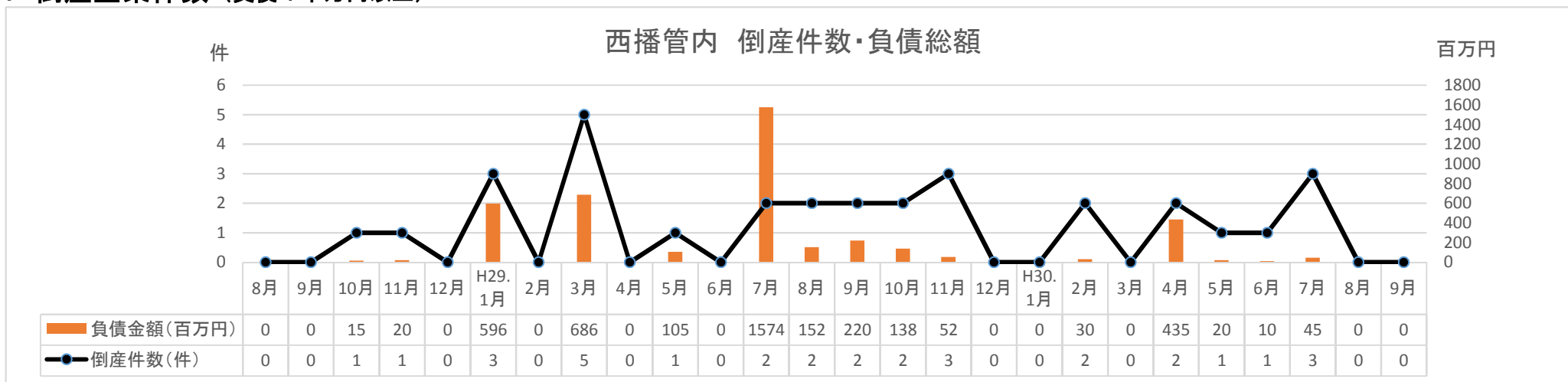
※業種別等の詳細資料をご希望の方は、商工会事務局(TEL 0790-82-2218)へご連絡ください。

経済動向調査 参照元

調査資料	実施機関	調査対象	数値時期
地域経済景況調査	兵庫県西播磨県民局	西播磨県民局管内	H30.09
全国中小企業動向調査(小企業データ)	日本政策金融公庫	小企業(6,458社)	H30.07~09
小規模企業景気動向調査	全国商工会連合会	全国300商工会の調査	H30.09
にしん景況レポート	西兵庫信用金庫	西播磨地域 101社	H30.07~09

佐用町商工会

1. 倒産企業件数（負債1千万円以上）



【参照元：西播磨県民局 地域経済景況調査 西播磨の経済指標】

西播磨管内

西播磨の9月の企業倒産件数は0件（前年同月2件）となっている。
西播磨の9月の負債総額は0円となっている。（前年同月2億20百万円）

兵庫県下

県下の9月の企業倒産件数は22件（前年同月43件）となっている。
なお、県下の9月の負債総額は、21億53百万円（対前年同月比3.8%増）となっている。（前年同月22億38百万円）

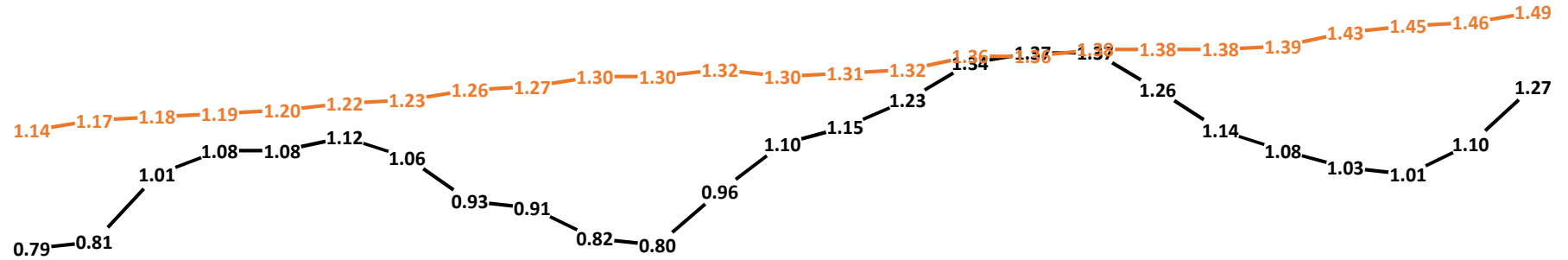
2. 西播磨の有効求人倍率の推移

西播磨の9月の有効求職者数は、3,340人（前月から510人減）で対前年同月比8.9%の減となっている。

有効求人数は4,226人（前月から5人増）で対前年同月比4.8%増となっている。

また、有効求人倍率は1.27倍で対前年同月比0.17ポイント上昇している。

なお、兵庫県全体の有効求人倍率（季調値）は1.49倍で対前年同月比で0.19ポイント上昇した。



	H28.09	H28.10	H28.11	H28.12	H29.01	H29.02	H29.03	H29.04	H29.05	H29.06	H29.07	H29.08	H29.09	H29.10	H29.11	H29.12	H30.01	H30.02	H30.03	H30.04	H30.05	H30.06	H30.07	H30.08	H30.09
龍野職安	0.79	0.81	1.01	1.08	1.08	1.12	1.06	0.93	0.91	0.82	0.80	0.96	1.10	1.15	1.23	1.34	1.37	1.37	1.26	1.14	1.08	1.03	1.01	1.10	1.27
兵庫県	1.14	1.17	1.18	1.19	1.20	1.22	1.23	1.26	1.27	1.30	1.30	1.32	1.30	1.31	1.32	1.36	1.36	1.38	1.38	1.38	1.39	1.43	1.45	1.46	1.49

— 龍野職安 — 兵庫県

【参照元：西播磨県民局 地域経済景況調査 西播磨の経済指標】

有効求人倍率とは、「求人数（仕事の数）」を「仕事をしたい人の数」で割ったものです。
 これは、世の中にどれくらい求人（仕事）があって、それにどれくらい応募（仕事をしたい人）があるかを表しています。
 たとえば、仕事の案件が100件あり、そこに200人応募していたら、有効求人倍率は「0.5」になります。
 逆に、求人募集が200件あって、それに応募する人が100人しかない場合、有効求人倍率は「2」になります。

D I 値とは-----

例えば、売上額D I の場合、経営者等に売上状況を、(1) 良い(2) やや良い(3) 普通(4) やや悪い(5) 悪いの5段階により調査します。

その回答が、(1) 良い 10% (2) やや良い 15% (3) 普通 35% (4) やや悪い 15% (5) 悪い 25%だったとすると

$[(1) 10\% + (2) 15\%] - [(4) 15\% + (5) 25\%] = [25\%] - [40\%] = \Delta 15\%$ --- DI値

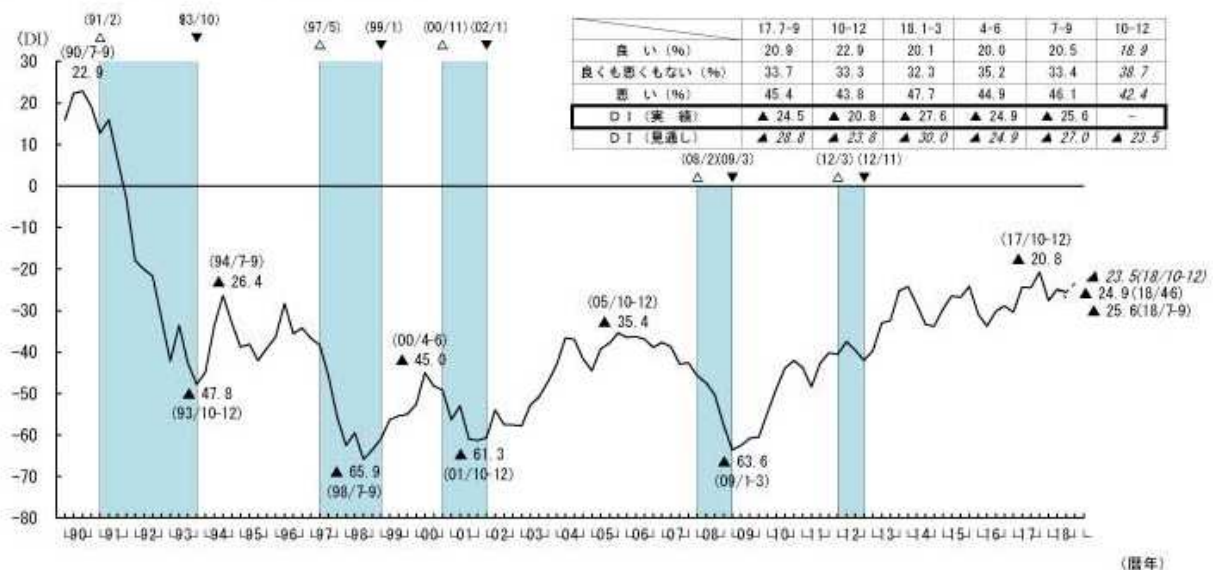
DI値 $\Delta 15\%$ とは、「良い」という回答より「悪い」と回答した経営者が15%多いことになる。

ただ、DI値は結果数値なので、「良い」「悪い」水準比較も必要である。

3. 業況

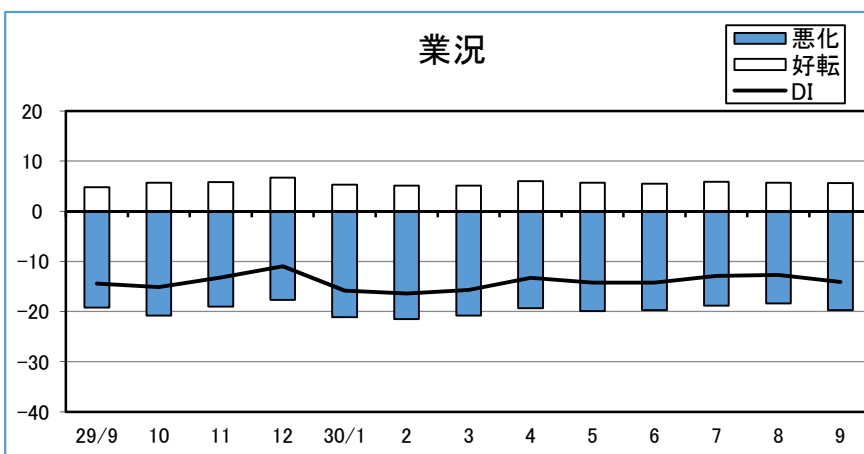
- 今期の業況判断DI（全業種計）は、前回調査（2018年4～6月期）からマイナス幅が0.7ポイント拡大し、▲25.6となった。
- 末期は、マイナス幅が縮小し、▲23.5となる見通しである。

図-1 業況判断DIの推移（全業種計）



【資料】 ㈱日本政策金融公庫総合研究所 全国中小企業動向調査

業況



年/月	好転	悪化	DI
29/9	4.8	-19.2	-14.4
10	5.7	-20.8	-15.1
11	5.8	-19.0	-13.2
12	6.7	-17.7	-11.0
30/1	5.3	-21.1	-15.8
2	5.1	-21.5	-16.4
3	5.1	-20.8	-15.7
4	6.0	-19.3	-13.3
5	5.7	-19.9	-14.2
6	5.5	-19.7	-14.2
7	5.9	-18.8	-12.9
8	5.7	-18.4	-12.7
9	5.6	-19.7	-14.1

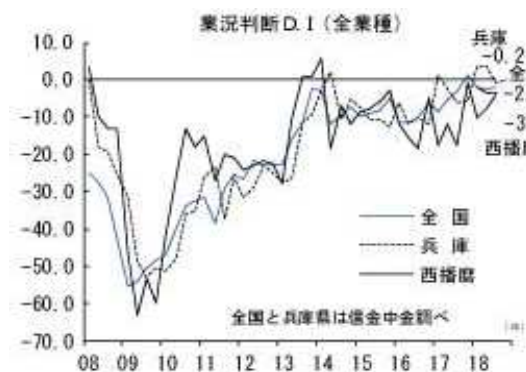
相次ぐ自然災害で、建設業を除く3業種で被害が深刻な小規模企業景況

9月期の小規模企業景況動向調査は、産業全体の業況DI（景況動向指数・前年同月比）と採算DIがわずかに悪化、売上額DIと資金繰りDIが小幅に悪化した。相次ぐ台風や北海道胆振東部地震などの自然災害により、原材料の調達や商品の入荷の停滞や観光客の来訪に支障を来すなどの深刻な被害を来した。また、人手不足や原材料高、貿易問題による受注への影響もあり、停滞傾向から悪化に転じた。

【資料】 全国商工会連合会 小規模企業景況動向調査

～景況感は改善傾向～

2018年7～9月期（今期）の業況判断D.I.は△3.9と、前期比4.0ポイント改善した。前期に比べ業況が「良い」と回答した企業の割合が2.8ポイント増加し、「悪い」と回答した企業の割合が1.2ポイント減少したことにより、水面下ではあるが改善傾向を示した。前期に比べ売上額が増加したこと、および販売価格の低下以上に仕入価格が低下し収益が改善したことが主な要因である。業種別の業況判断D.I.は、製造業・サービス業・建設業で改善し、卸売業は低下、小売業・不動産業は横ばいであった。

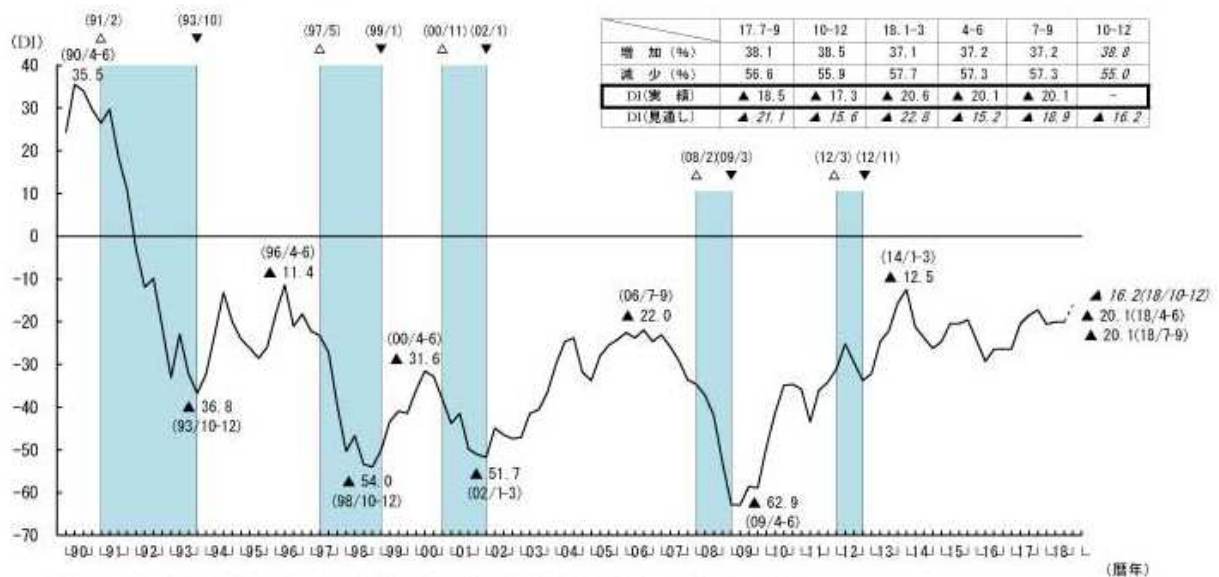


【資料】 西兵庫信用金庫 にしん景況レポート

4. 売上

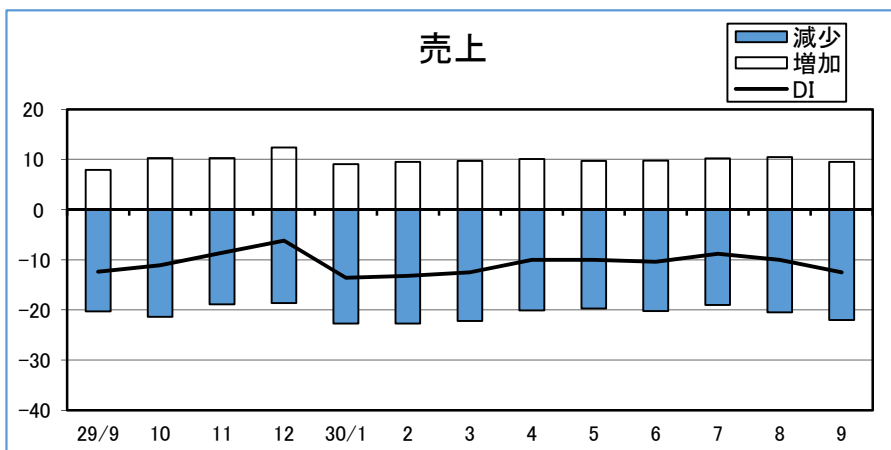
- 今期の売上DI(全業種計)は、前回調査から横ばいの▲20.1となった。
- 来期は、マイナス幅が縮小する見通しである。

図-4 売上DIの推移(全業種計)



【資料】(株)日本政策金融公庫総合研究所 全国中小企業動向調査

売上



年/月	増加	減少	DI
29/9	7.9	-20.3	-12.4
10	10.3	-21.4	-11.1
11	10.3	-18.9	-8.6
12	12.4	-18.6	-6.2
30/1	9.1	-22.7	-13.6
2	9.5	-22.7	-13.2
3	9.7	-22.2	-12.5
4	10.1	-20.1	-10.0
5	9.7	-19.7	-10.0
6	9.8	-20.2	-10.4
7	10.2	-19.0	-8.8
8	10.5	-20.5	-10.0
9	9.5	-22.0	-12.5

【資料】全国商工会連合会 小規模企業景気動向調査

前年同期比の売上額判断D.I.は5.9 と前期比15.8 ポイント増加し、同収益判断D.I.は4.9 と前期比19.8 ポイント増加した。

～販売価格判断D.I.・仕入価格判断D.I.ともに低下～

販売価格判断D.I.は2.0 と、前期比3.0 ポイント低下した。

また、仕入価格判断D.I.は、23.5 と前期比6.2 ポイント低下した。

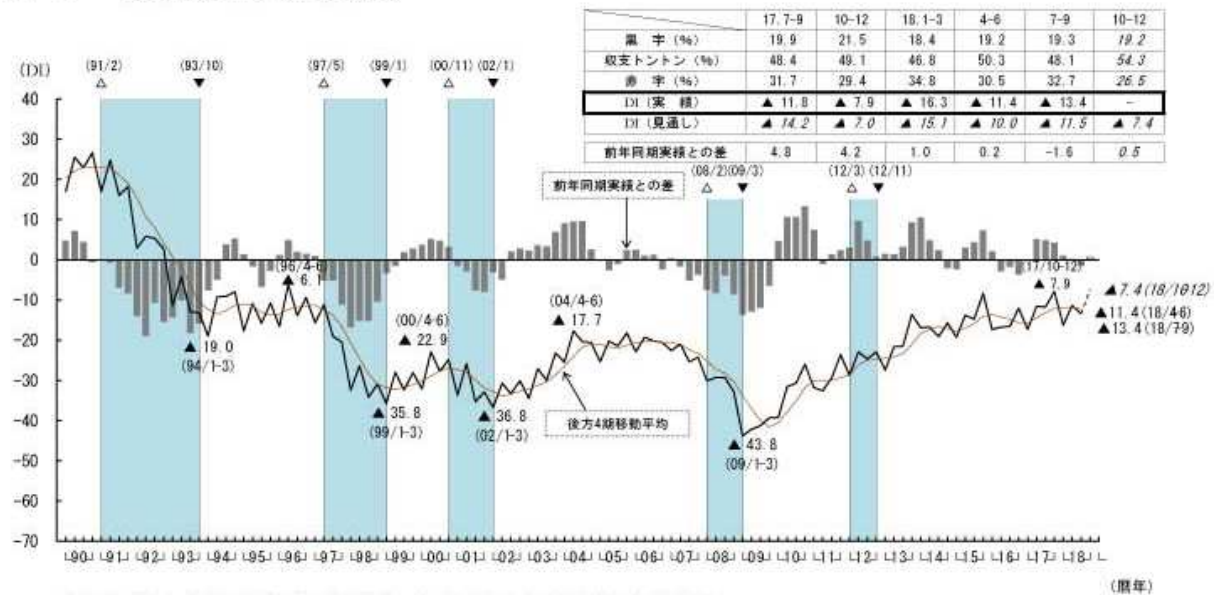
グラフ無し

【資料】西兵庫信用金庫 にししん景況レポート

5. 採算

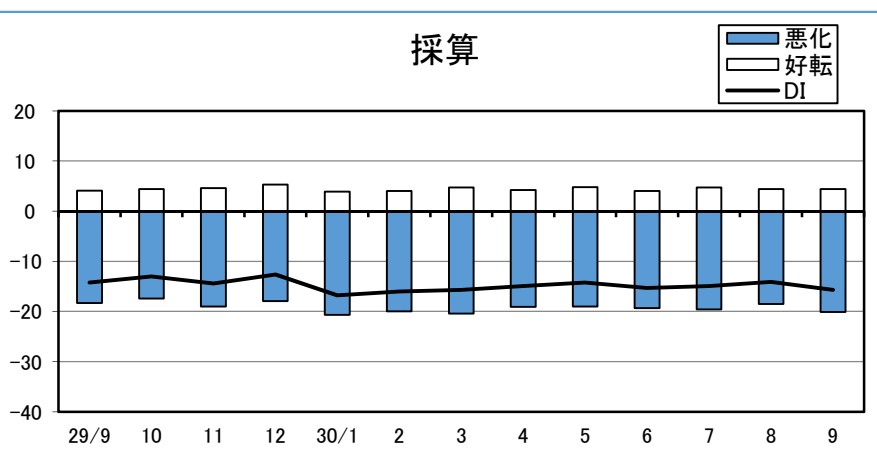
- 今期の採算DI(全業種計)は、前回調査からマイナス幅が2.0ポイント拡大し、▲13.4となった。
- 来期は、マイナス幅が縮小する見通しである。

図-5 採算DIの推移(全業種計)



【資料】(株)日本政策金融公庫総合研究所 全国中小企業動向調査

採算



年/月	好転	悪化	DI
29/9	4.1	-18.3	-14.2
10	4.4	-17.4	-13.0
11	4.6	-19.0	-14.4
12	5.3	-17.9	-12.6
30/1	3.9	-20.7	-16.8
2	4.0	-20.0	-16.0
3	4.7	-20.4	-15.7
4	4.2	-19.1	-14.9
5	4.8	-19.0	-14.2
6	4.0	-19.3	-15.3
7	4.7	-19.6	-14.9
8	4.4	-18.5	-14.1
9	4.4	-20.1	-15.7

【資料】全国商工会連合会 小規模企業景気動向調査

前年同期比の売上額判断D. I. は5.9 と前期比15.8 ポイント増加し、同収益判断D. I. は4.9 と前期比19.8 ポイント増加した。

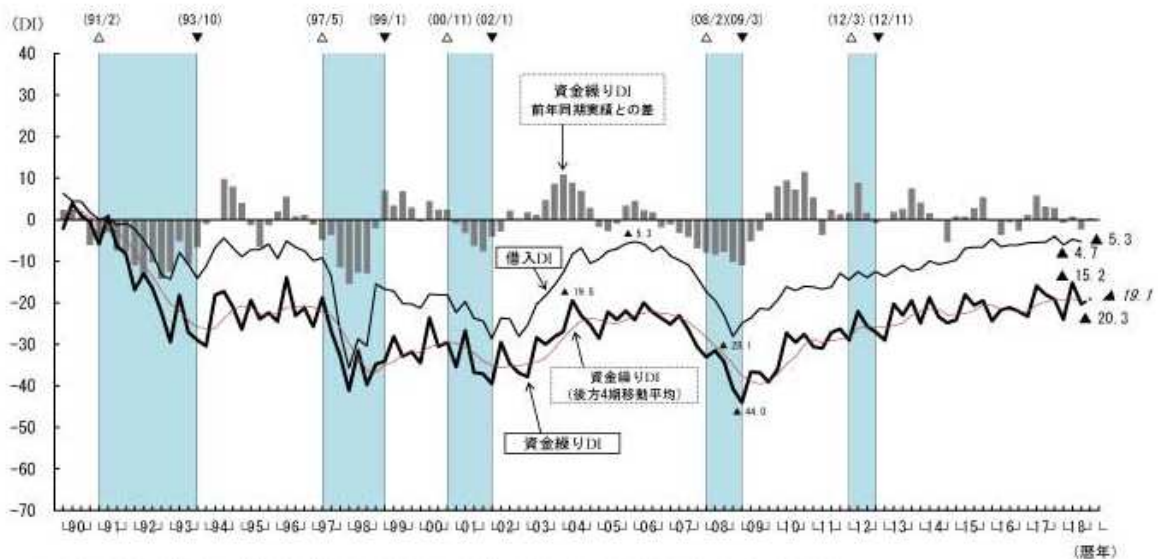
グラフ無し

【資料】西兵庫信用金庫 にしん景況レポート

6. 資金繰り

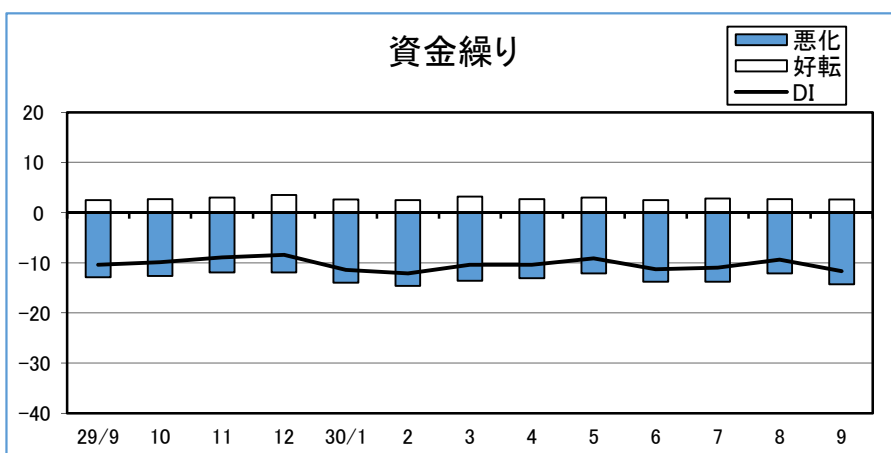
- 今期の資金繰りDI（全業種計）は、前回調査からマイナス幅が5.1ポイント拡大し、▲20.3となった。末期は、マイナス幅が縮小する見通しである。
- 民間金融機関からの借入状況（全業種計）をみると、今期の借入DIは、前回調査からマイナス幅が0.6ポイント拡大し、▲5.3となった。

図-6 資金繰りDI、借入DIの推移（全業種計）



【資料】(株)日本政策金融公庫総合研究所 全国中小企業動向調査

資金繰り



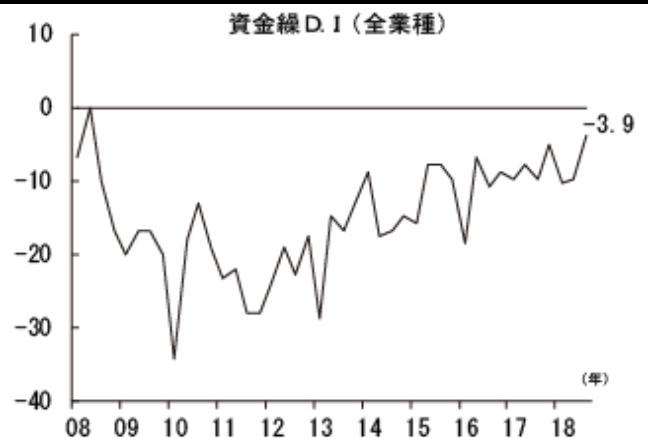
年/月	好転	悪化	DI
29/9	2.5	-12.9	-10.4
10	2.7	-12.6	-9.9
11	3.0	-11.9	-8.9
12	3.5	-11.9	-8.4
30/1	2.6	-14.0	-11.4
2	2.5	-14.6	-12.1
3	3.2	-13.6	-10.4
4	2.7	-13.1	-10.4
5	3.0	-12.1	-9.1
6	2.5	-13.8	-11.3
7	2.8	-13.8	-11.0
8	2.7	-12.1	-9.4
9	2.6	-14.3	-11.7

【資料】全国商工会連合会 小規模企業景気動向調査

～資金繰り判断D.I.は改善～

資金繰り判断D.I.は△3.9と、前期比6.0ポイント改善した。

業種別では、製造業が前期比18.7ポイント、卸売業が同18.2ポイント、サービス業が同5.2ポイントそれぞれ改善し、小売業が前期比5.9ポイント、建設業が同11.1ポイントそれぞれ低下し、不動産業は前期比横ばいとなった。



【資料】西兵庫信用金庫 にししん景況レポート